



かけこう通信

令和7年度 第4号
令和7年7月15日
島根県立三刀屋高等学校
掛合分校発行(文責:小川)

先輩たちは語ってくれました！ ～第1回「先輩は語る」～

6月24日(火)5・6限に第1回「先輩は語る」を行いました。

3年生は当日の1限まで、1・2年生は昨日までにそれぞれ期末試験を終え、ちょうど1学期の区切りをつけたところでした。2学期に向けて、生徒たちには気持ちを早めに切り替えてもらいたいという意味を込めて、進路学習の一環で毎年この時期に行っています。



「卒業生の進路先での現状や苦労などを知り、在校生の進路意識の高揚を図る」ことを目的に、就職は有限会社日登工業、島根イーグル株式会社、株式会社樹林業、株式会社一畑バスから、進学は美作大学短期大学部、出雲コアカレッジから、それぞれ令和5年度卒業生のうち7名が講演者として来てくれました。先輩たちは現在の様子はもちろん、高校生活のいつ頃から進路に向けた準備をしていたのか、高校生のうちにやっておいた方がよかったこと

などと、当時の受験前のエピソードも交えながら、生徒たちにわかりやすく、参考になることをたくさん話してくれました。また、生徒たちからも3年生を中心に積極的に質問していました。そのなかの、高校時代にやっておけば良かったこととして、先輩の一人がメモを取ることを挙げられました。仕事をするうえでその大事さを訴えられましたが、1学期始業式に校長先生からいただいた講話をちょうど思い出しました。同年代の先輩たちから聴く経験談は貴重なものであり、たいへん有意義な時間でした。

6月16日(月)には全校で校外進路学習へ出かけたばかりでしたが、生徒たちは様々な刺激を受けつつも、今後の高校生活にしっかりと向き合い、その先の進路実現に努めていってくれると期待しています。

輝かせよう 自分たちの町を ～みなふれ大作戦～



6月25日(水)午後から、掛合町4校園(掛合保育所・掛合小学校・掛合中学校・掛合分校)と地域(掛合・多根・松笠・波多・入間の5地区)との交流活動「みな大好きふれあい大作戦 ～輝かせよう 自分たちの町を～」(通称「みなふれ大作戦」)を行いました。

平成20年4月に新しく統合された掛合小学校が開校し、ここ佐中の丘で、掛合分校の生徒と掛合小学校の児童との交流が始まりました。これとほぼ同時期に「掛合の子どもを育てる会」が立ち上げられ、学校・保育所、保護者、交流セン

ター、行政等の、子どもたちと関わる地域の大人たちでこれまで意見交換を行ってきました。平成21年度からは4校園による美化活動「ごみゼロ大作戦」が始まったと『掛合分校創立六十周年記念誌』に記録が残っています。「みなふれ大作戦」はこれに変わる事業として昨年度から始まり、掛合分校は今年度から参加しました。

「地域への愛着を深め、地域を大切に、地域に貢献しようとする気持ちを育てると共に、保育所、小学校、中学校、高校の連帯感を高める」「様々な地区での交流を通し、各地区を知り、良さを実感する」を目的に、多根・松笠・波多・入間の4地区は各交流センターで、灯ろう製作、折り鶴づくり、交流ゲームなど、掛合地区は中学校と保育所で、プランター苗植え、園庭草取りなど、それぞれ活動しました。

前日までの梅雨の空模様から当日は屋内での活動としましたが、蒸し暑いくらいで、活動が終わったとたんに雨が降り出しました。普段はなかなか一緒になることのない保育園児や小中学生と和やかに交流や作業ができました。地区によっては地域の方々にもたくさん参加していただき、終えたあとは、楽しかった！と感想を述べる生徒がたくさんいました。

様々にお世話いただきました関係方面のみなさま、たいへんありがとうございました。



“Fun for Run ～笑顔と絆が紡ぐ、青春の物語～” ～2025 体育祭～

7月10日（木）三刀屋文化体育館アスナルで体育祭を行いました。

以前は分校グラウンドや掛合体育館を利用してきましたが、天候を気にせずに、熱中症対策にも十分なアスナルは安心して実施できる環境として体育祭会場にはたいへん最適で、今年度で3年

目を数えます。その様子がよく分かっている3年生を中心に、5年半ばから当日まで準備や内容などにいろいろと工夫を凝らしながら検討してきました。前日の現地リハーサルでは JR 木次線が運転を取り止めるほどの大雨が降り心配されましたが、当日は予定どおり開催することができました。



開会式後には PTA より会長様の激励の言葉と差し入れをいただき、競技開始となりました。最初の種目「鬼ごっこ」は、男女・学年が入り混じった10名の逃げ役が背中に貼り付けた鉢巻を鬼役3名に取られまいと、競技時間3分間にバレーボールコート内を縦横無尽に逃げ回る競技です。ウォーミングアップを兼ねて初めて実施しましたが、のっけから白熱したものとなりました。昼直前には応援合戦があり、赤組、青組がそれぞれにここまで準備してきたダンス、デコレーション、衣装などでしっかりとアピールすることができました。どちらの組も3年生を中心によくまとまっており、体育祭サブテーマ“笑顔と絆が紡ぐ、青春の物語”のとおり、応援合戦が展開されました。



午前の方が終わった時点で競技得点は僅差、午後の部開始の「綱引き」にますます白熱した闘いが繰り広げられ、最後の「選抜リレー」は、走者はもちろん、見ている全員が感動と興奮の渦に巻き込まれる、まさに体育祭テーマ「Fun for Run」（走るって楽しいんだ！）にふさわしい闘いでした。

競技、応援、衣装、デコにはいずれも勝ち負けが決まりましたが、いずれの組も持てる力を精一杯発揮していた姿が、何よりも素晴らしかったです。この体育祭は純粋に Run（走る）だけでなく、仲間との協力や支え合いが必要な競技や大きな声援、拍手もあって、協働することの大切さを学ぶ機会でもありました。今日一日を通じて、一人ひとりが見せてくれた全力の走りやチームワークに、深く感動しました。



朝早くからたくさんの保護者の皆様にご来場いただき、ありがとうございました。この様子は、8月30日（土）、31日（日）の2日間に CATV 雲南夢ネットにて長編のダイジェスト版が放送される予定です。